

# ハワイ大学マウイカレッジ(米国)・琉球大学 学生交流協定調印式を執り行いました

平成28年9月15日(木)、本学大学本部棟において、ハワイ大学マウイカレッジと本学との学生交流協定調印式を執り行いました。

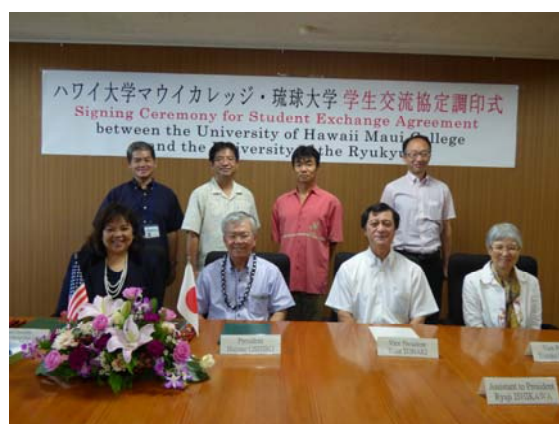
ハワイ大学と本学は、1988年に大学間国際交流協定を締結し、長年にわたり教育・研究を含む様々な分野で交流してきました。ハワイ大学システムを構成する10校のうち、交換留学のための学生交流協定については、これまでにハワイ大学のマノア校、ヒロ校、カウアイコミュニティカレッジとそれぞれ協定を締結しておりましたが、今回そのうちの1つ、マウイカレッジとも大学間学生交流協定を締結しました。これによって更なる交換留学生の受入・派遣が期待されます。

調印式では、ハワイ大学副学長デブラ・ナカマ副学長より「ハワイには多くのオキナワン(沖縄県系人)がおり、今回このような素晴らしいパートナーシップの協定式に出席できて嬉しい。両大学の今後の発展に期待している」と述べられた。続いてルイ・ホコアナ学長から預かったメッセージが述べられ、マウイ郡郡長であり沖縄県系人でもあるアラン・アラカワ氏からも大城肇学長へ祝福のメッセージが送られました。

大城学長は「ハワイ大学は多くの県系人がおり、本学の協定大学校の中でも最も交流の歴史が長い大学の1つ。今回の学術連携を通して、ハワイ大学と琉球大学の教職員や学生がハワイと沖縄、ひいては日本との友好の架け橋となり、交流がますます発展することを祈念しています」と述べました。



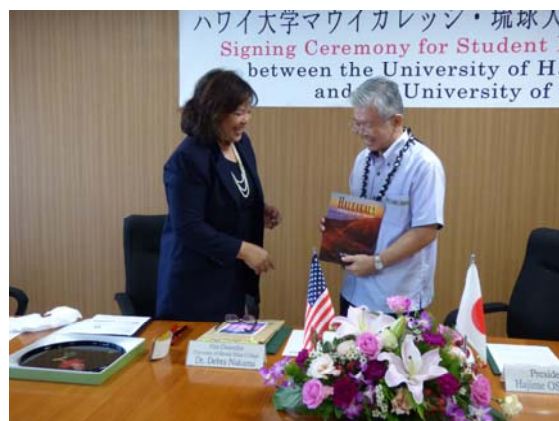
調印式の様子



調印式の様子



マウイ郡長アラン・アラカワ氏からの祝辞と記念品の贈呈



預かってきたたくさんのお土産をお渡しする  
デブラ・ナカマ副学長